

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	子ども・子育て支援給付経費				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●				●	●	
事業対象	民間保育所等		目的	民間保育所の運営支援のため。			
事業概要	児童福祉の向上を図るため、民間保育所の運営に係る経費を給付する						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	05	大事業	子ども・子育て支援給付経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	581,226	569,761			
		概算人件費	2,858	2,858			
		トータルコスト	584,084	572,619	0	0	0
		国庫/県支出金	400,697	389,873			
		その他	39,496	41,130			
		R5 概算人件費	正規職員	0.54 人	2,858 千円		
			再任用職員	人	千円		
			会計年度任用職員	人	千円		
			その他	人	千円		
			合計		2,858 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	保育園の待機児童数（4月1日現在）【戦略】（人）	計画値	0	0	0	0	0
		実績値	0	0			
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	保育サービスの充実	4.50	3.24
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	
前年度	課題	
今年度	成果（実績）	引き続き保育の需要は高く、年度当初においては待機児童なく運営はできているものの、年度途中の新規需要に対し供給が見合わず年度末時点で待機4名が発生した。
	課題	共働き世帯の増加により保育所の需要増加と幼稚園の需要減少が続くが、少子化に伴う未就学児自体の減少状況にも注視して適切な事業運営に努め、引き続き民間保育所の入所希望者の円滑な受け入れを図る。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	百合が丘保育園運営事務経費				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
			●		●		
事業対象	保育所利用者	目的	町立百合が丘保育園の運営支援のため。				
事業概要	町立百合が丘保育園を運営するための経費						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	04	大事業	百合が丘保育園運営事務経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	9,376	10,012			
		概算人件費	66,887	66,887			
		トータルコスト	76,263	76,899	0	0	0
		国庫/県支出金	0	0			
		その他	3,057	9,751			
		R5 概算人件費					
		正規職員		7.8 人		35,474 千円	
		再任用職員		人		千円	
		会計年度任用職員		16 人		31,413 千円	
		その他		人		千円	
		合計				66,887 千円	

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	-	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	保育サービスの充実	4.50	3.24
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・町内民間保育所の状況も考慮しながら、柔軟に入所者の受け入れを行い、町内保育需要の安定化を図った。
	課題	・共働きの増加と少子化という相反する需要の変化に注視し、今後の在り方を検討していく必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	百合が丘保育園維持管理経費				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
			●		●		
事業対象	保育所利用者	目的	町立百合が丘保育園の維持管理のため。				
事業概要	町立百合が丘保育園の維持管理のための経費						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	04	大事業	百合が丘保育園維持管理経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	7,162	6,422			
		概算人件費	1,911	1,911			
		トータルコスト	9,073	8,333	0	0	0
		国庫/県支出金	0	0			
		その他	0	1,235			
		R5 概算人件費	正規職員	0.38 人	1,911 千円		
			再任用職員	人	千円		
			会計年度任用職員	人	千円		
			その他	人	千円		
			合計		1,911 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	-	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	保育サービスの充実	4.50	3.24
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	
	課題	
今年度	成果（実績）	・保育園の事業運営に支障の無いよう、園内照明や避難用を兼ねたキャリアカーなどの補修のほか、緊急の漏水修繕工事を行った。
	課題	・築50年を超える園舎について、実態調査を経た大規模改修を予定しており、あわせて備品・設備等の状況を把握し予防保全に努め、機能維持を図る。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	私立幼稚園教育推進事業				所管課	子育て・健康課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●	●	●	
事業対象	町民、私立幼稚園	目的	私立幼稚園の運営支援のため。			
事業概要	私立幼稚園に就園する3歳から5歳の保護者の経済的負担を軽減するために保育料の一部を補助する。また、私立幼稚園に対して園経営の一部を助成し、幼児教育の振興を図る。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	02	06	大事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費
		直接事業費	1,478	2,491		
		概算人件費	314	314		
		トータルコスト	1,792	2,805	0	0
		国庫/県支出金	727	826		
		その他	0	0		
R5 概算人件費		正規職員	0.06 人		314 千円	
		再任用職員	人		千円	
		会計年度任用職員	人		千円	
		その他	人		千円	
		合計			314 千円	

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	-	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	保育サービスの充実	4.50	3.24
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・例年実施する幼稚園協会への活動補助、低所得世帯分の副食費補助、障がい児受入に対する補助のほか、物価高騰支援のための幼稚園バス燃料費補助を行った。
	課題	・共働き世帯の増加と少子化による幼稚園需要減少が続くが、今後の状況にも注視して適切な事業運営に努める。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	病後児保育事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	町民		目的	保護者が安心して働くことができるように支援するため。			
事業概要	病気の回復期にある児童が、集団保育及び家庭での保育が困難な場合において、適切な施設で一時的に保育を実施する。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	01	大事業	病後児保育事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	1,051	1,116				
	概算人件費	314	314				
	トータルコスト	1,365	1,430	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0				
	その他	0	0				
R5 概算人件費	正規職員	0.06 人		314 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			314 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	病後児保育登録者数(人)	計画値	24	24	R6に設定	R6に設定	R6に設定
		実績値	29				
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	保育サービスの充実	4.50	3.24
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

Scatter plot showing importance (x-axis, 3.30 to 4.50) vs satisfaction (y-axis, 2.10 to 3.60). Measure 1 is plotted at (4.50, 3.24), falling into the '重点維持分野' (Key Maintenance Area) quadrant.

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・未就学の病後児保育登録者数が29人、年間利用件数が31件であり、病後児の保育支援に一定の効果が得られた。
	課題	・共働き世帯の増加により、病後児保育の需要は高まっており、事業の有益性は利用者から評価されているが、今後も幼稚園・保育園におけるチラシ配付や広報紙掲載等の周知に努めていく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	小児医療費助成事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
			●		●	●	
事業対象	町民		目的	小児に係る医療費の一部を助成することにより、小児の健全な育成を支援し、もって小児の福祉の増進を図ることを目的とする。			
事業概要	小児にかかる医療費の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を行い小児の健康の増進を図る。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	01	大事業	小児医療費助成事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	80,477	92,946				
	概算人件費	1,152	1,152				
	トータルコスト	81,629	94,098	0	0	0	
	国庫/県支出金	23,570	29,086				
	その他	0	1				
R5 概算人件費	正規職員	0.25 人		1,152 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,152 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	小児医療証発行数（枚）	計画値	-	-	-	-	-
		実績値	2,688	2,614			
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	子育て支援対策	4.49	3.42
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・適性に医療証の随時発行、医療費の支払いを行い、年度途中において令和6年度当初からの対象年齢引き上げを決め、これに必要な新医療証の発行業務を行った。
	課題	・令和5年度までに県内多くの自治体が対象年齢を18歳まで延長したが、当町においても令和6年4月診療からの拡大を実施しており、今後は国県での制度統一や補助拡充を求めていく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	養育医療費助成事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
事業対象	町民		目的	2,000g未満で出生した子どもについて、養育医療の対象の症状があると医師から意見書が出た子どもについての医療費を助成し、こどもの健康の増進を図ることを目的とする。			
事業概要	子どもにかかる医療費の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を行い小児の健康の増進を図る。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	01	大事業	養育医療費助成事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	533	781				
	概算人件費	172	172				
	トータルコスト	705	953	0	0	0	
	国庫/県支出金	508	505				
	その他	0	0				
	R5 概算人件費	正規職員	0.04 人		172 千円		
		再任用職員	人		千円		
		会計年度任用職員	人		千円		
		その他	人		千円		
		合計			172 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	養育医療券発行数（枚）	計画値	-	-	-	-	-
		実績値	1	1			
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	出産・子育て支援の充実	4.50	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・近年、当予算の執行は少なかったが、年度後半において継続して入院が続く案件が発生した。
	課題	・医療の高度化に伴い、養育医療の需要は年々高まってくると考えられる。適正な執行見込みに努めたい。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	児童手当支給事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●		●		●		
事業対象	町民		目的	家庭における生活の安定に寄与するとともに、児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的としている。			
事業概要	中学生までの児童を養育している者に、児童の健全な育成と家庭における生活の安定を図るために手当を支給する。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	05	大事業	児童手当支給事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	286,745	365,249			
		概算人件費	1,287	1,287			
		トータルコスト	288,032	366,536	0	0	0
		国庫/県支出金	241,188	329,945			
		その他	0	1			
		R5 概算人件費					
		正規職員		0.4 人		1,287 千円	
		再任用職員		人		千円	
		会計年度任用職員		人		千円	
		その他		人		千円	
		合計				1,287 千円	

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	児童手当受給者（延人数）	計画値	-	-	-	-	-
		実績値	29,016	27,171			
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	子育て支援対策	4.49	3.42
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・児童の健全な育成及び資質の向上を目的として、延27,171人に対し児童手当を支給した。
	課題	・法令に基づき適正に支給事業を実施しているが、令和6年10月に予定されている制度拡充に適切に対応していくため国県等との連携を密に進めていく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	児童虐待防止対策事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●					●	
事業対象	町民、関係機関		目的	児童虐待の防止に努める。			
事業概要	要保護児童地域対策協議会を開催し、児童虐待の防止及び関係機関との調整を図る。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	01	大事業	一般経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費		R8 事業費	R9 事業費
	直接事業費	29	37				
	概算人件費	7,002	7,002				
	トータルコスト	7,031	7,039	0	0	0	0
	国庫/県支出金	1,738	1,738	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
R5 概算人件費	正規職員	0.5 人		2,475 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	1 人		4,527 千円			
	その他	人		千円			
	合計			7,002 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	児童相談件数（件）	計画値	2,731	2,731	3,112	3,000	3,000
		実績値		3,112			
②	代表者会議、実務者会議回数（回）	計画値	5	5	5	5	5
		実績値		5			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	子育て支援対策	4.49	3.42
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・保護者からの相談件数が増加傾向にあり、母子保健からの切れ目ない支援が実施でき、虐待予防の一助となっている。
	課題	・長期間継続的な相談が増加している。多様で複合的な課題を抱える家庭の増加により、他機関連携及び専門職的な知識が必要となっている。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	ひとり親世帯関係経費			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	●
事業対象	町民	目的	ひとり親家庭の自立及び生活の安定を図るため。			
事業概要	ひとり親家庭の自立、生活の安定の一助として医療費を助成するとともに、これらの家庭において緊急一時ヘルパーを必要とする場合、助成する。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	02	01	大事業
			ひとり親世帯関係経費			
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費
		直接事業費	10,431	12,865		
		概算人件費	1,975	1,975		
		トータルコスト	12,406	14,840	0	0
		国庫/県支出金	4,826	6,431		
		その他	0	1		
		R5 概算人件費	正規職員		0.56 人	1,975 千円
			再任用職員		人	千円
			会計年度任用職員		人	千円
			その他		人	千円
			合計			1,975 千円

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	ひとり親医療証発行数（枚）	計画値	-	-	-	-	-
		実績値	165	121			
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	子育て支援対策	4.49	3.42
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・ひとり親家庭の自立、生活の安定の一助として121世帯へ医療証を交付し、助成を行った。
	課題	・就労面での制約が出やすいひとり親世帯にとって、医療費助成は経済的な支援として大きな安心感につながる事業であり、引き続き適切な制度運営に努める。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	子育てサロン及び一時預かり運営事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	●
事業対象	町民	目的	乳幼児のいる子育て中の親子の交流や育児相談、情報提供を行う。また家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児に預かる。			
事業概要	子育て支援の充実を図るため、子育てサロン及び一時預かりを社会福祉法人に委託し、運営の安定化を図る。					

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	02	大事業	
			R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費
		直接事業費	24,460	26,940			
		概算人件費	1,152	1,152			
		トータルコスト	25,612	28,092	0	0	0
		国庫/県支出金	15,056	14,922			
		その他	564	639			
		R5 概算人件費	正規職員	0.25 人	1,152 千円		
			再任用職員	人	千円		
			会計年度任用職員	人	千円		
			その他	人	千円		
			合計		1,152 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	子育てサロン利用者数（人）	計画値	10,074	9,806	R6に設定	R6に設定	R6に設定
		実績値	5,861	7,499			
②	一時預かり利用者数（人）	計画値	353	346	R6に設定	R6に設定	R6に設定
		実績値	320	329			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	子育て支援対策	4.49	3.42
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・孤立しがちな保育園・幼稚園入園前の乳幼児の保護者などの交流の場として、また育児等への悩みや不安を軽減するための一助として事業運営を行った。
	課題	・今後も施設や制度の周知・利用促進に努めるとともに、保育所利用者の増加に伴う未就園児の減少などを考慮し、町内2子育てサロンと3一時預かりの在り方を検討する。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	要改善

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	子育て支援対策事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●				●	●	
事業対象	町民	目的	子ども・子育て支援事業計画の進捗状況の把握などを行っていく。				
事業概要	子ども・子育て会議を開催し、子ども・子育て支援事業計画を策定する。また、子育て支援に関する事業を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	01	大事業	子育て支援対策事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	8,591	12,492			
		概算人件費	1,049	1,049			
		トータルコスト	9,640	13,541	0	0	0
		国庫/県支出金	1,332	1,332			
		その他	0	0			
		R 5 概算人件費	正規職員	0.21 人	1,049 千円		
			再任用職員	人	千円		
			会計年度任用職員	人	千円		
			その他	人	千円		
			合計		1,049 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	ファミサポまかせて会員数【戦略】 (人)	計画値	75	80	85	90	95
		実績値	73	89			
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	子育て支援対策	4.49	3.42
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・年末にこども大綱が示され、これにより次期計画をこども計画とすることが努力義務とされたが、今年度においては、令和5年度から2か年で策定を予定していた従来の子ども・子育て支援事業計画についての策定作業を進めた。
	課題	・令和6年度予算として、従来計画策定分に加えてこども計画とするために要す経費を盛り込み、あわせて子ども・子育て会議へ諮りながら、計画策定まで適正に執行する。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	学童保育所維持管理経費			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、授業終了後に適切な遊びや生活の場を与えて、健全育成を図る。			
事業概要	町内3か所の学童保育所の運営を社会福祉法人に委託し、また、民間学童保育所に補助を実施し、学童保育の運営について安定化を図る。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	02	01	大事業
						学童保育所維持管理経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費
		直接事業費	43,716	43,875		
		概算人件費	1,739	1,739		
		トータルコスト	45,455	45,614	0	0
		国庫/県支出金	28,917	28,914		
		その他	0	0		
		R5 概算人件費	正規職員	0.42 人	1,739 千円	
			再任用職員	人	千円	
			会計年度任用職員	人	千円	
			その他	人	千円	
			合計		1,739 千円	

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	学童保育会員数（人）	計画値	383	383	R6に設定	R6に設定	R6に設定
		実績値	314	321			
②	学童保育所の待機児童数（4月1日現在）【戦略】（人）	計画値	0	0	0	0	0
		実績値	0	0			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	保育サービスの充実	4.50	3.24
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析	
前年度	成果（実績） 課題
今年度	成果（実績） 課題

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	健康づくり事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	町民	目的	町民の健康づくり・未病改善及び医療費の削減のため。			
事業概要	町民の健康づくり・未病改善のため、健康相談、保健指導、自殺対策等を実施。					

事業予算							
会計	01	款項目	04	01	03	大事業	健康づくり事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	3,304	4,905				
	概算人件費	4,797	4,797				
	トータルコスト	8,101	9,702	0	0	0	
	国庫/県支出金	613	613	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	0.66 人		2,596 千円			
	再任用職員	0.20 人		千円			
	会計年度任用職員	1.80 人		2,201 千円			
	その他	人		千円			
	合計			4,797 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9	
①	未病センター利用者数 （一日平均）（人）	計画値	3.7	5.6	5.7	5.8	5.9	6.0
		実績値		5.6				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくりの支援	4.20	3.22
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・未病センター事業を継続し、自身の健康状態の把握も含めた健康講座を開催し、健康づくりへの関心を高め、生活習慣に取り入れるよう働きかけた。
	課題	・健康づくりのため、未病センターを拠点に、自身の健康に関心をもっていただくよう働きかけを行っていく必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	健康診査事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●		
事業対象	町民	目的	病気の早期発見・早期治療により健康の維持増進を図る。				
事業概要	病気の早期発見・早期治療につなげることで、町民の健康管理に役立てる。健康の維持・増進に向けた指導を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	04	01	03	大事業	健康診査事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	17,004	19,290				
	概算人件費	3,437	3,437				
	トータルコスト	20,441	22,727	0	0	0	
	国庫/県支出金	1,080	1,080	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	0.53 人		2,249 千円			
	再任用職員	0.200 人		千円			
	会計年度任用職員	1.50 人		1,188 千円			
	その他	人		千円			
	合計			3,437 千円			

成果指標			基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	胃がん検診受診率(%) (50歳から69歳)	計画値	男性1.2%	男性1.2%	男性1.3%	男性1.4%	男性1.5%	男性1.6%
		実績値	女性2.2%	女性2.2%	女性2.4%	女性2.6%	女性2.8%	女性3.0%
②	肺がん検診受診率 (%) (40歳から69歳)	計画値	男性4.3%	男性4.3%	男性4.4%	男性4.5%	男性4.6%	男性4.7%
		実績値	女性6.3%	女性6.3%	女性6.5%	女性6.7%	女性6.9%	女性7.1%
③	大腸がん検診受診率(%) (40歳から69歳)	計画値	男性3.9%	男性3.9%	男性4.0%	男性4.1%	男性4.2%	男性4.3%
		実績値	女性6.6%	女性6.6%	女性6.9%	女性7.2%	女性7.5%	女性7.8%
④	子宮がん検診受診率 (%) (20歳から69歳)	計画値	女性4.4%	女性4.4%	女性4.8%	女性5.2%	女性5.6%	女性5.8%
		実績値	女性4.4%	女性4.4%	女性5.2%			
⑤	乳がん検診受診率 (%) (40歳から69歳)	計画値	女性7.5%	女性7.5%	女性7.6%	女性7.7%	女性7.8%	女性7.9%
		実績値	女性7.5%	女性7.5%				

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくりの支援	4.20	3.22
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果 (実績)	-
	課題	-
今年度	成果 (実績)	・集団検診は保健センターとラディアン、個別検診は各医療機関にて実施。ラディアンでの実施は久しぶりとなったが、駐車場があるなどの利点があり、昨年より受診者が増えた。
	課題	・乳がん、子宮がん及び胃がん検診については、受診率が低いいため、周知方法や申込方法を検討し、受診率向上を目指す。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性 「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	要改善

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	予防接種事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●					●	
事業対象	町民		目的	予防接種法に基づき、乳幼児と児童・生徒及び高齢者を対象として予防接種を行うことにより、疾病の予防・蔓延の防止を図る。			
事業概要	予防接種法に基づき、乳幼児と児童・生徒及び高齢者を対象として予防接種を行うことにより、疾病の予防・蔓延の防止を図り住民の健康管理に努める。						

事業予算							
会計	01	款項目	04	01	02	大事業	予防接種事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費		R8 事業費	R9 事業費
	直接事業費	58,911	69,634				
	概算人件費	1,314	1,314				
	トータルコスト	60,225	70,948	0		0	0
	国庫/県支出金	320	15	0		0	0
	その他	0	0	0		0	0
R5 概算人件費	正規職員	0.20 人		943 千円			
	再任用職員	0.200 人		千円			
	会計年度任用職員	0.30 人		371 千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,314 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	-	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくりの支援	4.20	3.22
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・子どもの予防接種、高齢者の予防接種（インフルエンザ、肺炎球菌感染症）を定期予防接種事業として実施した。
	課題	・予防接種法に基づき、引き続き定期予防接種を実施。子どもの予防接種、肺炎球菌については、引き続き勧奨通知を送付していく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	特定健診等事業（国保）			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
事業対象	町民	目的	40歳から75歳未満の国保加入者を対象に、生活習慣病の早期発見及び早期改善を実施し、医療費の削減を図る。			
事業概要	40歳から75歳未満の国保加入者を対象に、生活習慣病の早期発見及び早期改善を実施し、医療費の削減を図る。					

事業予算							
会計	02	款項目	04	01	01	大事業	特定健診等事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	18,916	25,797				
	概算人件費	9,701	9,701				
	トータルコスト	28,617	35,498	0	0	0	
	国庫/県支出金	5,493	5,493	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	R5 概算人件費	正規職員	1.13 人	4,160 千円			
		再任用職員	0.200 人	千円			
		会計年度任用職員	4.40 人	5,541 千円			
		その他	人	千円			
		合計		9,701 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	特定健康診査実施率(%)	計画値	43.0	36.0	37.0	37.5	38.0
		実績値	34.0	33.2			
②	特定保健指導修了者率(%)	計画値	60.0	30.0	31.0	32.0	33.0
		実績値	26.2	29.4			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくりの支援	4.20	3.22
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析	
前年度	成果（実績） 課題
今年度	成果（実績） 課題

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	要改善

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	健康診査事業（後期）			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民	目的	後期高齢者医療制度被保険者に対し健康診査を実施により、健康管理の促進と高騰する医療費の削減を図る。			
事業概要	後期高齢者医療制度被保険者に対し健康診査を実施することによって、健康管理の促進と高騰する医療費の削減を図る。					

事業予算							
会計	03	款項目	03	01	01	大事業	健康診査事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	25,897	31,706			
		概算人件費	1,536	1,536			
		トータルコスト	27,433	33,242	0	0	0
		国庫/県支出金	0	0	0	0	0
		その他	22,969	22,969	0	0	0
R5 概算人件費		正規職員	0.380 人		1,536 千円		
		再任用職員	人		千円		
		会計年度任用職員	人		千円		
		その他	人		千円		
		合計			1,536 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9	
①	後期健康診査実施率（%）	計画値	39.2	38.0	38.2	38.4	38.6	39.0
		実績値		38.4				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくりの支援	4.20	3.22
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・5,700名に後期高齢者健康診査の受診券を送付し、2,190名が受診(受診率38.4%)した。
	課題	・介護予防の一体化事業(福祉保険課)と連携して事業を実施していく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	保健センター管理運営経費				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
事業対象	目的		保健センターの維持管理のため。				
事業概要	保健センターの適切な施設運営と管理を実施する。						

事業予算							
会計	01	款項目	04	01	04	大事業	保健センター管理運営経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	5,433	6,107				
	概算人件費	1,189	1,189				
	トータルコスト	6,622	7,296	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	625	625	0	0	0	
	R5 概算人件費	正規職員	0.34 人		1,189 千円		
		再任用職員	人		千円		
		会計年度任用職員	人		千円		
		その他	人		千円		
		合計			1,189 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	-	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくりの支援	4.20	3.22
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・施設の適切な維持管理を実施した。
	課題	・施設の老朽化（特に空調設備）の進行具合と、新庁舎の建設の兼ね合い

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	救急医療事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●		
事業対象	町民	目的	休日、夜間に受診できる医療を確保するため。				
事業概要	一次救急（休日急患当番医）及び二次救急を実施し、救急医療の充実を図る。						

事業予算							
会計	01	款項目	04	01	01	大事業	救急医療事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	134,132	13,634				
	概算人件費	256	256				
	トータルコスト	134,388	13,890	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	0.08 人		256 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			256 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	休日急患当番医数（箇所）	計画値	23	23	22	22	22
		実績値	23				
②	二次救急病院数（箇所）	計画値	4	4	4	4	4
		実績値	4	3			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域医療の充実	4.44	3.15
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・かかりつけ医の推奨と小児救急ダイヤルの周知を実施している。
	課題	・引き続き実施していく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	保健衛生管理経費				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●		
事業対象	医師会等		目的	地域医療行政の円滑な運営を図り、医師会及び歯科医師会と連携を密にするため。			
事業概要	医師会と歯科医師会との連携体制にかかわる経費。						

事業予算							
会計	01	款項目	04	01	01	大事業	保健衛生管理経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	1,633	1,663			
		概算人件費	1,755	1,755			
		トータルコスト	3,388	3,418	0	0	0
		国庫/県支出金	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
R5 概算人件費		正規職員	0.37 人		1,755 千円		
		再任用職員	人		千円		
		会計年度任用職員	人		千円		
		その他	人		千円		
		合計			1,755 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	-	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域医療の充実	4.44	3.15
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・医師会や歯科医師会との連携を密に図っている。
	課題	・引き続き連携していく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	子育て世代包括支援事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●	●			●	●	
事業対象	町民		目的	育児に不安を抱える方などが、気軽に相談できる窓口を設置し不安の解消に努める。			
事業概要	母子の健康保持・増進を図るため、健康診査や育児相談など、育児不安の解消や親子関係の向上を図る。また、妊娠・出産から育児期を通して切れ目のない支援を行うため、子育て世代包括支援センターを設置。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	03	大事業	子育て世代包括支援事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	11,386	13,616				
	概算人件費	14,543	14,543				
	トータルコスト	25,929	28,159	0	0	0	
	国庫/県支出金	16,805	23,005	0	0	0	
	その他	52	270	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	1.05 人		4,699 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	13 人		9,844 千円			
	その他	人		千円			
	合計			14,543 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	母子手帳発行数（冊）	計画値	130	115	115	115	115
		実績値	96	98			
②	乳幼児全戸訪問事業のサポート率【戦略】（%）	計画値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100			
③	養育支援事業のサポート率【戦略】（%）	計画値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	出産・子育て支援の充実	4.50	2.99
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが高満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・事業や訪問の再開により、きめ細やかな対応ができた。
	課題	・育児の孤立化は解消できていないため、子育てのきめ細やかな支援は必要と感じる。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	育児発達支援事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	町民		目的	子どもの発達支援を行うとともに、保護者や園の先生方とともに支援の仕方を考えていく。			
事業概要	健診や相談で課題があった親子に親子支援教室や育児発達支援教室を実施し、療育的な支援を行う。また、保育園や幼稚園従事者への支援も行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	03	大事業	育児・発達支援事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	1,142	1,245			
		概算人件費	4,744	4,744			
		トータルコスト	5,886	5,989	0	0	0
		国庫/県支出金	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		R5 概算人件費	正規職員	0.33 人	1,520 千円		
			再任用職員	人	千円		
			会計年度任用職員	2.3 人	3,224 千円		
			その他	人	千円		
			合計		4,744 千円		

成果指標			基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	育児について困ったとき、気軽に相談できる人や場がある保護者の割合【戦略】（%）	計画値	94.3	94.5	95.0	95.5	96.0	96.7
		実績値		89.1				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	出産・子育て支援の充実	4.50	2.99
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・こどもの状況に応じ、教室を展開した。参加した親子の出席率は高く、満足度は高い。
	課題	・発達のフォローが必要なお子さんや家庭が増えているが、保護者の就労などで教室参加が叶わない状況にある。教室やフォロー体制の在り方を検討する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持